

令和5年度 第2回 小櫃・上総地区公民館運営審議会 会議次第

日 時 令和5年9月12日(火) 午後3時から

場 所 小櫃公民館 2階研修室

1 開 会

2 三橋委員長あいさつ

3 石井館長あいさつ

4 報 告

(1)報告事項その1 各館「経営方針」について

(2)報告事項その2 各公民館事業の中間報告

(3)報告事項その3 文化祭について

5 協 議

(1)協議事項その1 審議テーマにおける公民館の現状報告

審議テーマ:「地域活性の拠点としての公民館運営・事業」

(2)協議事項その2 令和8年実施の「20歳のつどい」の開催
—現状と今後の見通し—

6 その他

7 閉 会

令和5年度 第2回小櫃・上総地区公民館運営審議会
資 料

小 櫃 公 民 館
上 総 公 民 館

令和5年度小櫃公民館事業中間報告（4～8月）

1 青少年教育事業

(1) 子どもひろば 重点目標②

①「みんなで中央図書館へGO！」7月28日（金）38名

小櫃公民館から生涯学習バスで中央図書館へ行き、2グループに分かれて図書館職員による図書館ツアーと特別おはなし会、昼食後に館内の自由見学と選書、という3プログラムを実施。

②「読書感想文のコツを伝授！」8月2日（水）6名

〔小学生3名・家族3名〕

講師は鈴木美幸氏（元君津市家庭教育指導員）。読書感想文の本の選び方や書き方のコツについての講義後、実際に物語を読んでの実践練習。

(2) 子どもキャンプ 重点目標②

- ・7月22日（土）～23日（日）鴨川市前原海水浴場、内浦山県民の森
32名〔小学生22名・青少年相談員8名・相談員OB2名〕
- ・1日目：海水浴・テント設営・夕食作り・コンテスト（カレー）・キャンプファイヤー
- ・2日目：朝食作り（カートンドッグ）・テント片付け・ドッチビー大会・旗コンテスト

(3) 子ども会等関係者会議 重点目標②

・5月30日（火）26名

※子ども会担当者が抱えている課題を共有、公民館のサポート体制へ。

2 コミュニティ活性化事業

(1) 学校支援・連携事業

／地域団体連携事業「七夕長谷川ホタル谷フェスタ」 重点目標②

- ・5月8日（月）・6月28日（水）小櫃小3年生総合的な学習の時間
- ・7月2日（日）七夕長谷川ホタル谷フェスタ後援（準備過程撮影）

(2) 小櫃ちいきミニシアター 重点目標④

- ・小櫃公民館講堂 7月25日（火）43名→小櫃小学童から依頼
- ・「賀恵渚夕涼み会」7月29日（土）22名
- ・「戸崎二子供会」8月6日（日）18名
- ・「西原子供会」8月10日（木）13名
- ・小櫃公民館講堂 8月21日（火）43名→小櫃小学童から依頼

※7月25日（火）と8月21日（月）のミニシアターは、子どもひろば「公民館でひみつのミニシアター」として学童以外の参加者も募集。

- (3) 利用者懇談会（「利用者研修会」から名称変更） **重点目標④**
- ・ 7月11日（火）：昼の部14時から21名／夜の部19時から5名
 - ・ 懇談テーマ「公民館等再整備計画に期待すること」

3 課題解決学習推進事業

- (1) 小櫃地区防災講座 **重点目標④**
- ・ 6月18日（日）来賓：市議2名／49名
〔自治会役員等31名、民生委員6名、消防団1名、地区社協3名、日赤奉仕団8名〕
 - ・ 説明「君津市避難行動要支援者避難支援計画について」（君津市厚生課）
ワークショップ「避難所運営ゲーム」（NPO 法人首都圏防災士連絡会）
 - ・ 参加者満足度 79.83%

- (2) 「小櫃まるごと博物館」構想事業 **重点目標⑤**
- ・ 運営会議：2か月に1回開催→6月9日（金）、8月30日（水）に実施
 - ・ 配信動画「賀恵渚の大注連縄づくり」（4月1日撮影）
「飯縄神社の八坂大神祭礼」（4月2日撮影）
「七夕長谷川ホタル谷フェスタ 2023」
（6月11日、6月25日、7月2日撮影）

※「令和5年度全国自作視聴覚教材コンクール 社会教育部門」で
「小櫃まるごと博物館『白山神社古墳』」編が入選。

- (3) 高齢者学級「ほほえみ学級」 **重点目標③**
- ・ 今年度は新規の方2名含む26名が参加。
 - ・ 第1回目「開級式とレクリエーション」7月4日（火）22名
 - ・ 第2回目「『小櫃まるごと博物館』構想の紹介と古墳ケーキづくり」
7月26日（水）14名
 - ・ 第3回目「ヒミツの映画会（公開講座）」8月22日（火）23名

4 そのほか

- (1) 小櫃公民館開館50周年記念事業実行委員会 **重点目標⑥**
- ・ 利用者連絡協議会役員会での説明（調整会議）4月18日（火）
 - ・ 第1回理事会 6月15日（木）
 - ・ 第1回実行委員会全体会 7月6日（木）
→総務委員会、記念式典委員会、記念誌編集委員会、記念文化祭委員会
を組織。全体会終了後、記念式典委員会・記念誌編集委員会の会議。
 - ・ 第2回理事会 8月17日（木）
 - ・ 第2回実行委員会全体会 8月24日（木）
→各委員会（記念式典委員会、記念誌編集委員会）進捗状況の報告と今後のスケジュール確認等。

令和5年度上総公民館事業中間報告（4～8月）

1 コミュニティ活性化事業

(1) 上総公民館だより

- ・ 6月15日 第179号の発行
令和5年度事業計画ほか

(2) 上総地区文化祭

- ・ 6月27日 第1回実行委員会
基本方針及び日程の確認・役員選出・部門別会議ほか
- ・ 8月21日 第1回役員会
第1回実行委員会報告・第2回実行委員会資料確認ほか

2 青少年教育事業

(1) 子どもキャンプ

- ・ 8月5日（土）～6日（日）上総公民館
28名（小学生13名・青少年相談員13名・中学生ボランティア2名）
1日目：富津公園ジャンププール・老人憩いの家すえよし（入浴）・テント設営・夕食作り・花火・肝試し
2日目：朝食作り・テント片付け・ペットボトルロケット大会・昼食

(2) 公民館 De チャレンジ

- ・ 6月15日（木）「卓球に挑戦！」
公民館利用サークル「卓久留」に講師を務めていただき、卓球台設営の方法や練習・実践を行った。（小学生10名参加）
- ・ 7月21日（月）「まつぼっくりアニマルを作ろう！」
講師は公民館職員が行い、松ぼっくりと紙ねんどを使い動物を作るなどの工作を行った。（小学生5名参加）

3 課題解決学習推進事業

(1) 高齢者学級（さわやか学級）

- ・ 6月8日（木）開級式・オリエンテーションを行い、今年度の学級長など役員を決定。講座は「ストレッチ&体操で健康増進」を実施（参加者：21名）
- ・ 7月11日（火）生涯学習バスを利用した移動学習「千葉県立現代産業科学館」を実施（参加者：24名）
- ・ 8月9日（水）講座「成年後見制度と日常生活自立支援事業」を実施（参加者：12名）

(2) 上総子どもふれあい教室

- ・ 6月24日(土) 開級式と講座「手話で伝えよう！」を実施。
(参加者：子ども11名、大人4名)
- ・ 7月25日(火) 移動学習「そなエリア東京と東京都水の科学館」を実施。
(参加者：子ども12名、大人5名)

(3) 地域住民交流教室

- ・ 今、改めて同和問題を考える(8月18日実施)
坂井 康人氏(千葉県人権センター会員)をお招きし、同和問題について、地域の歴史を紐解きながら、分かりやすくお話をいただいた。
(参加者：14名)

4 分館事業

(1) 松丘分館事業

○趣味教養講座「チェーンソー・刈払機のメンテナンス講習会」

- 6月18日(日) 葉光舎の光城篤史氏に講師を務めていただき、チェーンソー・刈払機の安全な使い方や長持ちさせるための方法をお話いただいた。(参加者：9名)

(2) 亀山分館事業

○趣味教養講座「真空管アンプでレコードを聴こう」

- 6月20日(火) 加藤洋和氏を講師に真空管についてのお話と真空管アンプによる音楽鑑賞会開催。(参加者：36名)

5 その他

- ・ 5月17日(水) 君津青葉高等学校と上総ロータリークラブ、まちなみ塾と一緒に上総地域交流センターの花壇に植栽を行う「花いっぱい運動」を実施。(参加者：16名)

令和5年度小櫃公民館地区文化祭について

1 日程

- ・第1日目：令和5年10月28日（土）午前9時から午後4時まで
- ・第2日目：令和5年10月29日（日）午前9時から午後3時まで

2 企画等

- ・テーマ：「出会い ふれあい 学びあい ～豊かな「美・土・里」を未来へ～」
- ・共通目標：「新たな出会い 小櫃の魅力再発見」
- ・4部門：①展示部門【18団体】
②発表部門【5団体】書道パフォーマンスあり（10/29）
③体験部門【4団体】
④販売部門【3団体】※“模擬店部門”から改称

●特別企画「日伯交流親善事業50周年記念」●

サークル「虹の会」の協力やホストファミリー経験者等の証言から日伯交流事業50年の歩みを紹介する

- ・初日（10/28）：ブラジルコーヒー等の提供
- ・両日（10/28・29）：資料の展示、交流校の様子など映像の紹介

※「虹の会」は、ブラジルの公用語であるポルトガル語の習得に努めているほか、ブラジルの文化や歴史についても理解を深めるため活動しているサークル。

令和5年度 公民館文化祭（上総、松丘、亀山）について

1 第51回上総地区文化祭

(1) 日程

- ・第1日目：令和5年10月21日（土） 午前9時30分～午後4時まで
- ・第2日目：令和5年10月22日（日） 午前9時30分～午後3時まで

(2) 企画等

- ・テーマ「つながる ひろがる 上総の文化」
- ・各サークル・団体等による館内展示（お花、絵はがき、手工芸、書道、絵画など）、音楽・芸能等の発表（大正琴、踊り、ダンス、詩吟、合唱、カラオケなど）、催し物（ふるさとかるた大会、ペタンク・ポッチャ体験、落書きコーナーなど）、飲食等の模擬店（焼きそば、焼き鳥、フライドポテト、から揚げ、そば、豚汁、お菓子、野菜など）を予定。
- ・上総公民館による特別企画、子ども向け企画（スタンプラリーなど）を予定。

2 第18回松丘ふれあいまつり

(1) 日程

- ・令和5年11月11日（土） 午前9時30分～午後3時まで

(2) 企画等

- ・各サークル・団体等による館内展示（生け花、盆栽、手工芸、など）、音楽・芸能等の発表（大正琴、踊り、ダンス、カラオケ、空手、ピアノ連弾、大戸見の神楽など）、催し物（ペタンク体験、ドローン空撮、モルック大会など）、飲食等の模擬店・フリーマーケット（焼きそば、焼き鳥、豚汁、そば、農作物、手作り作品など）を予定。
- ・実行委員会による子ども向け企画（ハロウィンパーティー）を予定。

3 第20回亀山ふるさとまつり

(1) 日程

- ・令和5年10月7日（土） 午前9時30分～午後2時まで

(2) 企画等

- ・各サークル・団体等による館内展示（キルトとペーパークラフト、竹細工など）、音楽・芸能等の発表（真空管アンプ音楽鑑賞、大正琴、踊り、合唱など）、催し物（ペタンク体験、健康測定会など）、飲食等の模擬店（焼きそば、豚汁など）を予定。
- ・上総公民館による子ども向け企画（おもちゃの工作など）を予定。

「地域活性の拠点としての公民館運営・事業」の現状

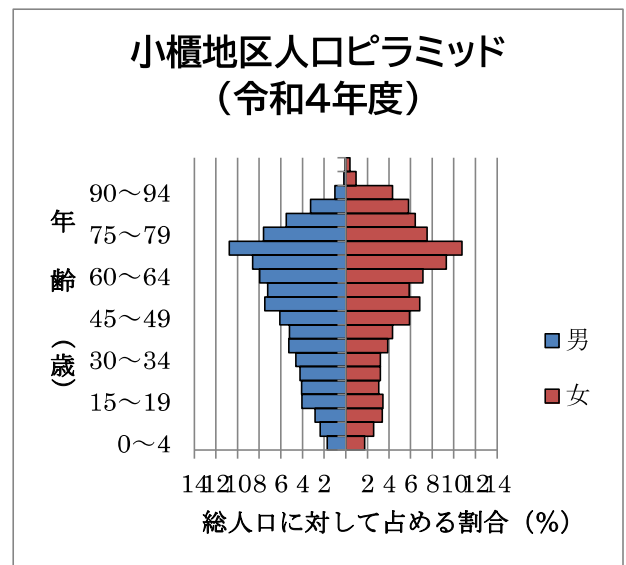
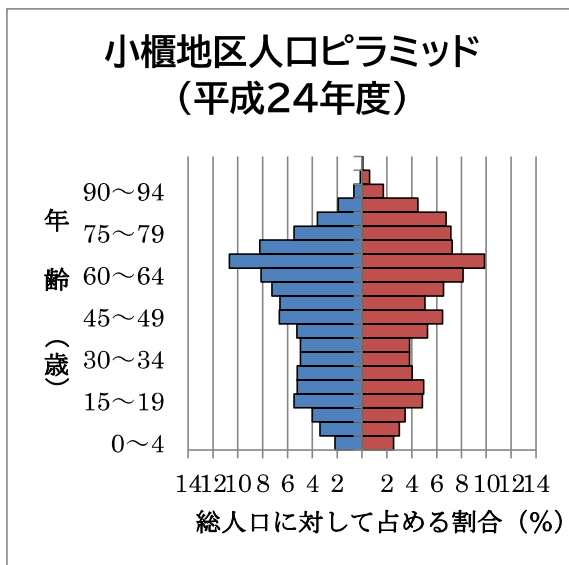
小櫃公民館

1 小櫃公民館の現状

(1) 小櫃地区の主な公共施設

小櫃公民館、小櫃スポーツ広場、老人憩いの家すえよし、
国保小櫃診療所、小櫃保育園、小櫃小学校、上総小櫃中学校

(2) 人口動態



(3) 利用状況

① 部屋別稼働率 令和4年度（比較：平成30年度） 単位%

部屋名	午前	午後	夜間
講堂	48.25(48.24)	46.78(74.12)	37.11(45.70)
調理室	9.36(15.88)	6.14(11.18)	3.09(1.03)
和室	38.01(34.71)	19.59(20.88)	22.34(25.43)
茶室	12.28(28.82)	18.71(18.24)	4.81(1.72)
第1会議室	25.44(13.82)	21.35(23.53)	25.43(21.65)
研修室	8.19(24.71) *16.77	14.33(23.24) *29.34	15.81(24.05) *27.54
講義室	15.50(37.35) *31.74	12.57(37.94) *25.75	4.81(7.90) *8.38
ロビー	17.25(23.24)	18.42(57.94)	18.21(16.49)

*数値は耐震補強後の日数を分母に再計算したものの

② 利用サークル 令和4年度末/31 団体（比較：平成30年度/35 団体）

(4) アンケート結果（小櫃地区公民館再整備に関するアンケート）

小櫃地区在住 15 歳以上の 1,000 人、公民館利用者 335 票回答

①公民館利用頻度

- ・よく使う 4.5% ・時々使う 15.3% ・たまにしか使わない 31.2%
- ・ほとんど、全く使わない 46.8% ・無回答、無効 2.1%

②新たな施設に期待すること（上位 3 項目）

- ・用事がなくても憩い、くつろぐことができる環境の整備 32.1%
- ・利便性の向上 29.1%
- ・余暇や趣味を楽しむことができる機能の導入 22.5%

③利用につながる取り組み（上位 3 項目）

- ・余暇や趣味を楽しめるテーマのプログラム、体験の機会 42.9%
- ・運動やスポーツを楽しむことができるプログラム 29.4%
- ・子ども向け、または親子で一緒に遊んだり学んだりすることができるプログラム 24.3%

2 地域活性に資する主催事業、支援活動、施設貸し出し

主催事業

- ・小櫃地区文化祭
- ・「小櫃まるごと博物館」構想事業
- ・子ども会等関係者会議
- ・利用者懇談会
- ・おびつ里山コンサート
- ・公民館報「おびつだより」

団体支援・学校連携

- ・利用者連絡協議会 支援
- ・小櫃の元気なこどもを育てる会／広報啓発部会 事務局
- ・長谷川ホタル谷フェスタ 支援
- ・小櫃小学校 3 年生総合的な学習の時間 ホタル学習
- ・小櫃小学校 1000 か所ミニ集会

地区の活性イベント（施設・備品貸し出し等）

- ・小櫃地区ふるさと祭り
- ・各地区納涼祭（備品貸し出し、ミニシアター上映）
- ・ウィッシュボン・プロジェクト（稽古場所）

「地域活性の拠点としての公民館運営・事業」の現状

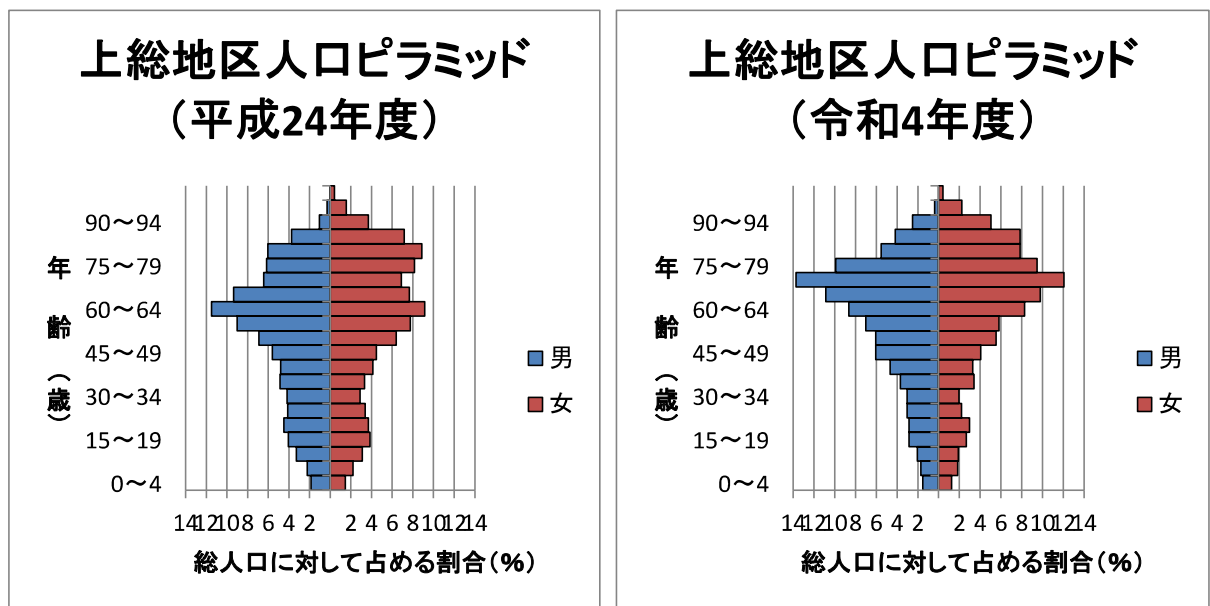
上総公民館

1 上総公民館の現状

(1) 上総地区の主な公共施設

上総公民館、松丘コミュニティセンター、亀山コミュニティセンター、久留里城址資料館、森林体験交流センター、久留里観光交流センター、農村環境改善センター、下町集会所、久留里スポーツ広場、松丘スポーツ広場、かずさあけぼの保育園、上総小学校、消防上総分署、消防松丘分署、上総聖苑、聖地公園

(2) 人口動態



(3) 利用状況（上総公民館本館のみ）

① 部屋別稼働率 令和4年度（比較：平成30年度）

部屋名	午前	午後	夜間
会議室 1	26.32% (17.70%)	23.39% (21.24%)	21.31% (9.31%)
会議室 2	36.55% (35.40%)	26.90% (30.38%)	13.04% (14.48%)
小会議室 1	21.35% (18.29%)	19.01% (20.94%)	15.12% (23.79%)
小会議室 2	9.94% (31.56%)	12.87% (18.88%)	7.90% (25.86%)
調理室	9.05% (13.86%)	5.85% (15.04%)	1.03% (5.52%)
和室	23.39% (37.17%)	32.46% (32.15%)	17.53% (7.59%)
工芸室	8.77% (18.29%)	15.79% (24.78%)	0.69% (2.07%)
多目的ホール	53.22% (57.23%)	49.12% (52.51%)	54.30% (70.69%)

② 利用サークル 令和4年度/37団体（比較：平成30年度/43団体）

2 地域活性に資する主催事業、支援活動、施設貸し出し等

(1) 主催事業

- ・上総地区文化祭
- ・松丘ふれあいまつり
- ・亀山ふるさとまつり
- ・地域リーダー防災学習会
- ・上総子どもふれあい教室
- ・上総の“山”と“歩く”を楽しむ教室
- ・各種たよりの発行

(2) 団体支援・学校連携

- ・(再掲) 上総子どもふれあい教室
- ・まちなみ塾 支援
- ・利用者連絡協議会 支援
- ・青少年健全育成連絡会 監事

(3) 地区の活性イベント（施設・備品貸し出し等）

- ・上総小櫃少年野球
- ・久留里ええもんいち
- ・久留里城まつり
- ・久留里夏祭り
- ・黄色い鳥コンサート
- ・里見の歴史を知る会

(4) 地区の観光資源等

- ・久留里城址、久留里の歴史・文化・自然・名水
- ・三本松公園、千本城跡、大戸城跡
- ・亀山湖、亀山の紅葉
- ・笹川湖、清水溪流広場（濃溝の滝・亀岩の洞窟）

「上総公民館のあり方に関するアンケート」調査概要（案）

1 調査目的

上総公民館を地域活性の拠点として、運営の方向性について検討する資料とするため、上総公民館の利用者及び利用しない方の施設に対する認識や需要、期待している役割を把握することを目的として実施する。

2 調査対象

主に上総地区の住民や上総公民館・松丘分館・亀山分館の来館者

3 調査期間

令和5年10月5日（木）から 令和5年11月11日（土）まで

4 調査方法

- ・施設利用者へ窓口等にて配布
- ・定期利用サークル利用者へ上総公民館の文書棚を通じて配布
- ・文化祭の来館者へ受付等にて配布
- ・地区内自治会回覧（L o g o フォームへのQRコードリンク）
※回答についてはインターネット（L o g o フォーム）、紙を想定

5 調査票

別紙のとおり

6 調査票配布施設

上総公民館・松丘コミュニティセンター・亀山コミュニティセンター

上総公民館のあり方に関するアンケート（案）

日頃から公民館活動にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本アンケートは、上総公民館を地域活性の拠点として、より身近で使いやすい施設にするため、また、公民館に対するイメージやニーズを把握するために実施するものです。調査の趣旨をご理解いただき、何卒ご協力くださいますようお願いいたします。

※調査は無記名であり、個人が特定されることはありません。結果はすべて統計的に処理しますので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をおかけすることは一切ございません。調査結果は、調査の目的以外に使用することはありません。

問1 あなたの年齢はおいくつですか？あてはまる番号に○をつけてください。

- 1 10代 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代
7 70代 8 80代以上

問2 あなたの住まいはどの地区ですか？あてはまる番号に○をつけてください。

- 1 君津 2 小糸 3 清和 4 小櫃 5 上総 6 市外

問3 あなたの職業について、あてはまる番号に○をつけてください。

- 1 会社役員・会社員等 2 パート・アルバイト等 3 自営業・自由業等
4 主夫・主婦 5 学生 6 無職 7 その他（ ）

問4 公民館は、地域住民のために学習・文化・スポーツ活動等、各種事業を行う社会教育施設です。あなたは、公民館が市民の皆様の様々な会議・集会・サークル活動の場として利用できることを知っていますか？ひとつ選び、あてはまる番号に○をつけてください。

- 1 知っていた 2 知らなかった 3 公民館があることを知らなかった

問5 あなたが公民館を利用する際、利用目的は何ですか？あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 サークル活動 2 町内自治会等の地域活動
3 市主催事業への参加、講座の受講 4 公民館図書室の利用
5 その他（ ） 6 利用したことはない

→裏面へ

令和 8 年 1 月実施 20 歳のつどいの開催について

(現状と今後の見通し)

1 20歳のつどいの現状

本市では「成人を祝う集い」として中学校区単位で実行委員会を組織し、公民館等を会場に、成人の日の前日（日曜日）に開催してきました。

君津市民文化ホール開館時には、会場一本化し集いを開催したところ、いわゆる「荒れる成人式」の問題が表出し、再び地域単位での開催形態となり現在に至っています。

令和 4 年度より、民法改正（令和 4 年 4 月）に伴い成人年齢が 18 歳に引き下げになったことを受け、集いの対象者は引き続き 20 歳成人者としつつも、名称を現在の「20 歳のつどい」とすることとしました。

小櫃・上総地区での 20 歳のつどいの現状は次のとおりです。

- 小櫃公民館 → 小櫃地区 20 歳のつどい（小櫃公民館講堂）
- 上総公民館 → 久留里地区 20 歳のつどい（上総地域交流センター ホール）
- 松丘地区 20 歳のつどい（松丘コミセン ホール）
- 亀山地区 20 歳のつどい（亀山コミセン ホール）

2 今後の見通し

市としての集いの実施形態は中学校区ごとの開催とする方針（教育委員会協議会資料「成人を祝う集い 今後のあり方について」生涯学習文化課、令和元年度）が出されています。

ただし、学校統合に伴い、段階的に次の会場数へ移行します。

令和 6 年 1 月実施まで 11 会場（従来どおり）

※周西、周西南、君津、八重原、周南、小糸、清和、小櫃、久留里、松丘、亀山

令和 7 年 1 月実施 10 会場（周東中学校初の卒業生が 20 歳）

※周西、周西南、君津、八重原、周南、周東、小櫃、久留里、松丘、亀山

令和 8 年 1 月実施以降 7 会場（上総小櫃中学校初の卒業生が 20 歳）

※周西、周西南、君津、八重原、周南、周東、上総小櫃

【参考】

上総小櫃中学校 令和 2 年 4 月 1 日開校

令和 3 年 3 月卒業生（15 歳）

令和 8 年 1 月実施の 20 歳のつどい（19～20 歳）

2023(令和5)年度 小櫃公民館 経営指針

3つの基本方針

小櫃地域は君津市北東部に位置し、面積は32.35平方km、世帯数2,027戸を数える(2023年4月末現在)。当館は昭和49年(1974)12月に開館し、令和6年(2024)には開館50周年を迎える。地域のほぼ中央で小櫃川と御腹川が合流して肥沃な耕地を形成しており、また小櫃の三大古墳に代表されるように、古い歴史を有する地域でもある。

1 地域住民が心身ともに健康であり続けるために、公民館事業を意欲的に展開し、学習・文化・社会体育活動の発展を図る

2 地域住民の学習、交流、活動の拠点をめざし、地域に根ざした公民館活動を展開することで、地域住民の誰もが元気に活躍し続けられる社会、安心して暮らすことのできる社会づくりを目指す

3 地域連住民がより身近な場所で学習したり、「新しい生活様式」を踏まえた新たな人とのつながり方やかわりあえる機会を創出するため、対面とオンラインの手法を効果的に組合せ、地域の活性化を推進していく

※事業の予算的な括りは、「青少年教育事業」「コミュニティ活性化事業」「課題解決学習推進支援事業」の3本。
※重点目標は令和5年度の「事業計画」「事業報告」に【関連重点目標】として反映させる。

6つの重点目標

『君津市総合計画』:5つの柱
①経済と環境が調和したまち
②誰もがいきいきと生活できる地域共生のまち
③安心して子育て・育ちで学びを楽しめるまち
④快適で安心して暮らせるまち
⑤ともに創る次世代につながるまち ※プラス4つの戦略的プロジェクト

① 公民館活動に関わる人の視野を広げ、施設を利用しやすい環境整備を「推進する」

② 青少年の健やかな成長を願い、その活動を支える地域の輪(和)づくりを支援する

③ 対面とオンラインの手法を効果的に組合せ、住民の学習と交流の機会の拡充に努める

④ 団体・サークル活動の育成・援助に努め、地域のネットワークづくりを推進する

⑤ 情報の収集・整理・発信を通じて地域活性化を目指す

⑥ 開館50周年記念事業の準備を通して今後の公民館と展望を探る

各事業への展開

※企業や他部署との連携
・明治安田生命“元気プロジェクト”他
・市民活動支援課事業 ・DX推進課契約分スマホ講座
・生涯学習講演会 等

【予算区分:青少年教育事業】

- ・子ども会等関係者会議【重点目標②】
- ・子どもひろば【②】
- ・おびつっ子チャレンジ【②】
- ・青少年相談員連携事業【②】
- ・子どもキャンプ【②】
- ・20歳のつどい【②】

【予算区分:コミュニティ活性化事業】

- ・学校支援・連携事業【重点目標②】
- ・おびつ里山コンサート【③】
- ・第49回小櫃地区文化祭【④】
- ・小櫃ちいきミニシアター【④】
- ・団体支援事業【④】
- ・地域団体連携事業【④】
- ・おしゃべりウォーク【④】
- ・利用者懇談会【④】
- ・館報「おびつだより」の編集・発行【⑤】

【予算区分:課題解決学習推進事業】

- ・地域学習講座「小櫃学」【重点目標③】
- ・子育てサロン「おびつな」【③】
- ・学びなおし事業「デジタル活用講座」【③】
- ・地域医療講演会【③】
- ・高齢者学級「ほほえみ学級」【③】
- ・君津市公民館連絡会8館連携事業【③】
- ・防災人権講座【④】
- ・趣味教養講座【④】
- ・小櫃スマイルサロンいーね【④】
- ・小櫃地区防災講座【④】
- ・「小櫃まるごと博物館」構想事業【⑤】

【その他】

- ・施設の提供【重点目標①】
- ・図書館サービス【①】
- ・備品・設備の充実【①】
- ・まちづくり協議会設立準備事業【①】
- ・社会体育活動の援助【④】
- ・開館50周年記念事業実行委員会【⑥】

※各事業の〔 〕内の数字は、上記にある「6つの重点目標」①～⑥の該当する番号を記載

2023(令和5)年度 上総公民館 経営指針

『君津市総合計画』:5つの柱

- ① 経済と環境が調和したまち
- ② 誰もがいきいきと生活できる地域共生のまち
- ③ 安心して子育て・子育てでき学びを楽しめるまち
- ④ 快適で安心して暮らせるまち
- ⑤ ともに創る次世代につながるまち ※プラス4つの戦略的プロジェクト

3つの基本方針

上総地区は本市の地区のなかでも、面積が一番大きく、上総公民館に加え、上総公民館は亀山分館と松丘分館の2つの分館がある。
上総地区の面積は君津市のおよそ3分の1、約128km²。令和5年3月末時点で人口5,898人、世帯数は2,869、高齢化率約51%であり、高齢化率は年々上昇している。少子化も進んでおり、令和2年度から地区内の中学校が小櫃へ統合され、上総小櫃中学校に、令和3年度には小学校が統合され、上総小学校の1つになった。

1 地域住民の身近な学習・交流の拠点施設として、様々な年代が利用しやすい公民館を目指す

2 地域の実態や課題に根ざした公民館事業を推進し、学習意欲と自治能力の向上を図り、地域活性化と文化活動の発展を目指す

3 他機関・団体と積極的に連携・交流を図り、地域の豊かな人間関係作りと共同の輪作りを進める

※事業の予算的な括りは、「青少年教育事業」、「コミュニティ活性化事業」、「課題解決学習推進支援事業」、「分館事業」の4本。
※重点目標は令和5年度の「事業計画」「事業報告」に【関連重点目標】として反映させる。

4つの重点目標

●地域住民を大切にする公民館運営の推進と施設整備

- ① 公民館運営審議会、利用者連絡協議会、分館事業推進委員会等との積極的な意見交換を行い、地域の実情や課題を探り、公民館運営や事業に反映させる。
・幅広い年代が参加しやすい事業に取り組み、身近な地域活動・交流の拠点として、広域な地域性を踏まえ様々な年代や層が活動しやすい施設整備を進める。
・住民、団体、機関等との話し合いの場を積極的に設け、地域全体で公民館を活用する力量を高めるための助言や支援を行い、互いの信頼関係を深める。
・地域活性の拠点としての公民館運営のあり方・役割等について、公民館運営審議会等で検討を進める。

●地域課題に積極的に取り組む事業作りと誰もが参加しやすい学習の機会作り

- ② 地域課題や文化について学ぶ機会を積極的に取り入れ、話し合いや調べ学習等の手法を活用し、地域を支える人材を育成する。
・少子化の現状に即した子育て支援・青少年教育の充実を図り、地域の交流と担い手作りを進める。
・住民の学習活動を積極的に支援するため、図書分室の充実と利用促進、地域資料及び情報の収集・活用を図る。
・ICTを活用した事業を継続及び推進を図る。

●広報・周知活動の工夫と充実

- ③ 「公民館だより」及び「分館だより」の紙面の充実を図り、地域の動きを取り上げて、地域に密着した紙面作りを図る。
・ホームページの定期的な更新に努めるとともに、館内掲示板などを積極的に活用し、新たな利用層に向けた公民館事業の情報発信に努める。

●人権学習の充実と地域を支える人材育成とつながり作り

- ④ 人権意識の向上を目指し、関連機関と連携し、地域特性に応じた人権教育事業を推進する。
・今後の地域を支える人材の発掘と育成に努め、人間関係の土台作りを行う。

各事業への展開

※企業や他部署との連携

- ・明治安田生命“元気プロジェクト”他
- ・市民活動支援課事業 ・DX推進課契約分スマホ講座
- ・生涯学習講演会 等

【青少年教育事業】

- ・ 青少年相談員会議【重点目標①】
- ・ バスハイク【②】
- ・ 書道大会【②】
- ・ 公民館Deチャレンジ【②】
- ・ 子どもキャンプ【②】
- ・ 夏休み自習室解放【②】
- ・ 20歳のつどい【②】
- ・ 上総地区青少年健全育成「明るい社会啓発標語コンクール」【②】

【コミュニティ活性化事業】

- ・ 団体活動育成支援【重点目標①】
- ・ 上総地区文化祭【②】
- ・ スマホ講座【②】
- ・ 上総の“山”と“歩く”を楽しむ教室【②】
- ・ 上総公民館だより【③】
- ・ 久留里だより【③】

【課題解決学習推進事業】

- ・ 保育協力者関係事業【重点目標①】
- ・ 家庭教育関連事業「わいわい広場」【②】
- ・ 地域リーダー防災学習会【②】
- ・ 高齢者学級「さわやか学級」【②】
- ・ 学びなおし事業「サークルリーダーICT講習会」【②】
- ・ 君津市公民館連絡会8館連携事業【②】
- ・ 上総子どもふれあい教室【④】
- ・ 地域住民交流教室【重点目標④】

【分館事業】

- ・ 松丘分館事業推進委員会【重点目標①】
- ・ 亀山分館事業推進委員会【①】
- ・ 松丘分館移動研修【②】
- ・ 亀山分館移動研修【②】
- ・ 松丘分館趣味教諭講座(松丘探検隊、松丘健康講座、チェーンソー・刈払機講習会、お飾りづくり講習会)【②】
- ・ 亀山分館趣味教諭講座(真空管アンプでレコードを聴こう、健康教室)【②】
- ・ 松丘ふれあいまつり【②】
- ・ 亀山ふるさとまつり【②】
- ・ 松丘分館だより【③】
- ・ 広報かめやま【③】

【その他】

- ・ 施設の提供【重点目標①】
- ・ 備品・設備の充実【①】
- ・ 図書館サービス【②】
- ・ まちなみ塾(地域任意団体による事業)【②】
- ・ 花いっぱい運動【②】
- ・ まちなみ塾通信【③】

※各事業の〔 〕内の数字は、上記にある「4つの重点目標」①～④の該当する番号を記載